費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	651,644,149	①　費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：651,644,149 （役職員人件費：210,516、業務委託費：311,229,895、通信費：177,479,021、その他経費：162,724,717） イ）固定資産の取得額：建物：2,001,868、構築物：4,620,000、工具器具備品：15,358,718
	資産見返運営費交付金	21,980,586	
	資本剰余金	0	
	計	673,624,735	
会計基準第81第３項による振替額		0	
合　　計		673,624,735	

②　平成24年度交付分

区　　分		金　　額	内　　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	5,932,614,727	①　費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：5,932,614,727 （役職員人件費：1,628,063,479、業務委託費：2,439,966,184、通信費：509,767,726、その他経費：1,354,817,338） イ）固定資産の取得額：建物：15,483,697、構築物：6,930,000、工具器具備品：224,472,630、建設仮勘定：714,000、無形固定資産：2,725,886
	資産見返運営費交付金	250,326,213	
	資本剰余金	0	
	計	6,182,940,940	
会計基準第81第３項による振替額		0	
合　　計		6,182,940,940	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	14,163,510	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、前払費用等経過勘定によるもの。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務については、翌事業年度以降において収益化する予定である。
	計	14,163,510	